ー家庭倫理の会スローガンー
正しく学び　楽しく動く
家庭に　地域に　根を広げ
倫理の花を　咲かせましょう

ばら

会員心得
1、喜んで働き、朗らかに生活します。
2、家族を慈しみ、和やかな家庭を築きます。
3、人を愛して争わず、互いの幸福を願います。

一般社団法人　倫理研究所
家庭倫理の会市川市　発行責任者 森田　陽子

想

新会長へバトンタッチ

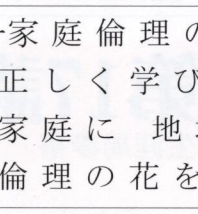
会長 森田陽子

令和4年度より家庭倫理の会市川市の会長を拝命してから4年間、会員の皆様と共に活動を進めて参りました。会長を引き受けて良くわかった事は、市川の皆さんは真面目で一生懸命だという事です。役職者の皆さんはご自分の役職を真摯に取り組んでくださっています。そのお陰で支部活動、文化活動が充実している事が市川の強みだと思います。

おはよう倫理塾の会場であるすわだ会場は先輩方から引き継ぎ会場を守ってくださってきた方々のお陰で今日があります。うらやす会場は浦安に朝の会場をという先輩方のご苦労が実り、夢が叶いました。これから益々発展していく事と思います。私達はお貸しくださっている方へ感謝を忘れてはいけないと思っています。八幡におはよう倫理塾会場をもう一度、という望みも失っていません。

来年度より新会長を中心に活動を進めて参ります。とても楽しみです。

会長在職中は大変お世話になり、感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。



春のほがい

5月6日火曜日　すわだ会場にて春のほがいを行った。吉江章生主事は、講話の中でほがいの説明をされた。「ほがいは言寿ぐといって、言葉で感謝を表す意味があります」また市川の歴史を調べて話してくださった。

その後、焼きそばをいくつかのグループに分かれて作り、皆んなで美味しく頂いた。そしてほがいに因んで、全員が入会の動機など感謝の言葉を発表した。

参加者　23名

令和7年度 家庭倫理の会市川市 ミニ講演会

4月13日（日）全日警ホール2F　講師　佐藤昭子顧問　入場者83名

テーマ　「朗らかに生きる」

以前は毎年行っていた講演会だが、コロナ禍を境にしばらく行われなかった。

今年度規模を縮小して行う事を決定し、森田会長始め会3役と各支部の支部長で実行委員会を結成し昨年11月から準備を進めてきた。

目的は純粋倫理を知らない方にお知らせする、会員が心を一つにし喜べる体験をすると。今回は目標を80名と小さくした。当日は雨にも関わらず大勢の方が参加され目標を上回った。

実践報告　野澤明子さん　昨年6月に転んで手首を骨折し全治3か月と言われ相談した、原因は即行の実践が出来ていない、感謝の気持ちがない、両親や亡き夫に感謝する事と言われ即実行した。夏に次男家族が上京ししばらく滞在した、教師をしている次男の相談にのり話を聞く事の大切さを学んだ、夫の墓参りを全員で行った、仕事を続けていたことが幸いし1か月早く完治した。

講演　佐藤昭子顧問　講師の入会の切っ掛けや家庭内のエピソードを話された、結婚後順風満帆に築いてきた家族が夫の実家の火災で義母を引き取り同居する事によって苦難が訪れたが「老人は家の守り神」と義母に寄り添って生きてきた。「朗らかに生きる」ための心のあり方、自分の心が変わるとすべてが変わると、自分を変える事、人に喜ばれる行いを日々重ねていく、喜ばれる生活をと。

久々の講演会で久しぶりに知り合いに会った人や初めて参加した人等、皆さん満足して帰られた。